

	月曜日～金曜日	土曜日
03 医学図書館	8:30-22:00	10:00-16:00
35 保健食堂つま食堂	11:00-14:00	休み
36 保健購買・書籍つまーと	8:15-18:30	9:15-14:00
45 保健学類図書室	8:45-22:00	10:00-17:00

40 荊棘の門

医学部卒業生から、「医学の道こそ『荊棘の道を開く』ことにある」との意を込めて贈られた学生専用門。



42 医学部創立百五十周年記念モニュメント

金沢医学館第一期生9名をモチーフにしたブロンズ像「医の源流 未来への継承」。金沢大学草創期の志を永く後世に伝える。



41 黒川良安像

金沢大学の淵源である加賀藩彦三種痘所を開設した蘭学者黒川良安の像。医学類教育棟玄関で学生らを見守る。



43 医学部記念館

1916年に金沢医学専門学校創立25周年を記念して建てられ、貴重な医学資料を今に伝えている。資料室に展示されている紙製製の人体解剖模型「キンスレーキ」は、解剖学の教材として用いられた。



44 ホスピタルブロムナード

附属病院外来診療棟の吹き抜け構造のホールで、中央診療棟・病棟へとつながっている。総合案内のほか、売店やカフェなどがある。



45 附属図書館保健学類図書室

看護、リハビリ、放射線科学や臨床検査など、保健学関係の資料を中心に所蔵する図書室。

KANAZAWA UNIVERSITY CAMPUS NAVI



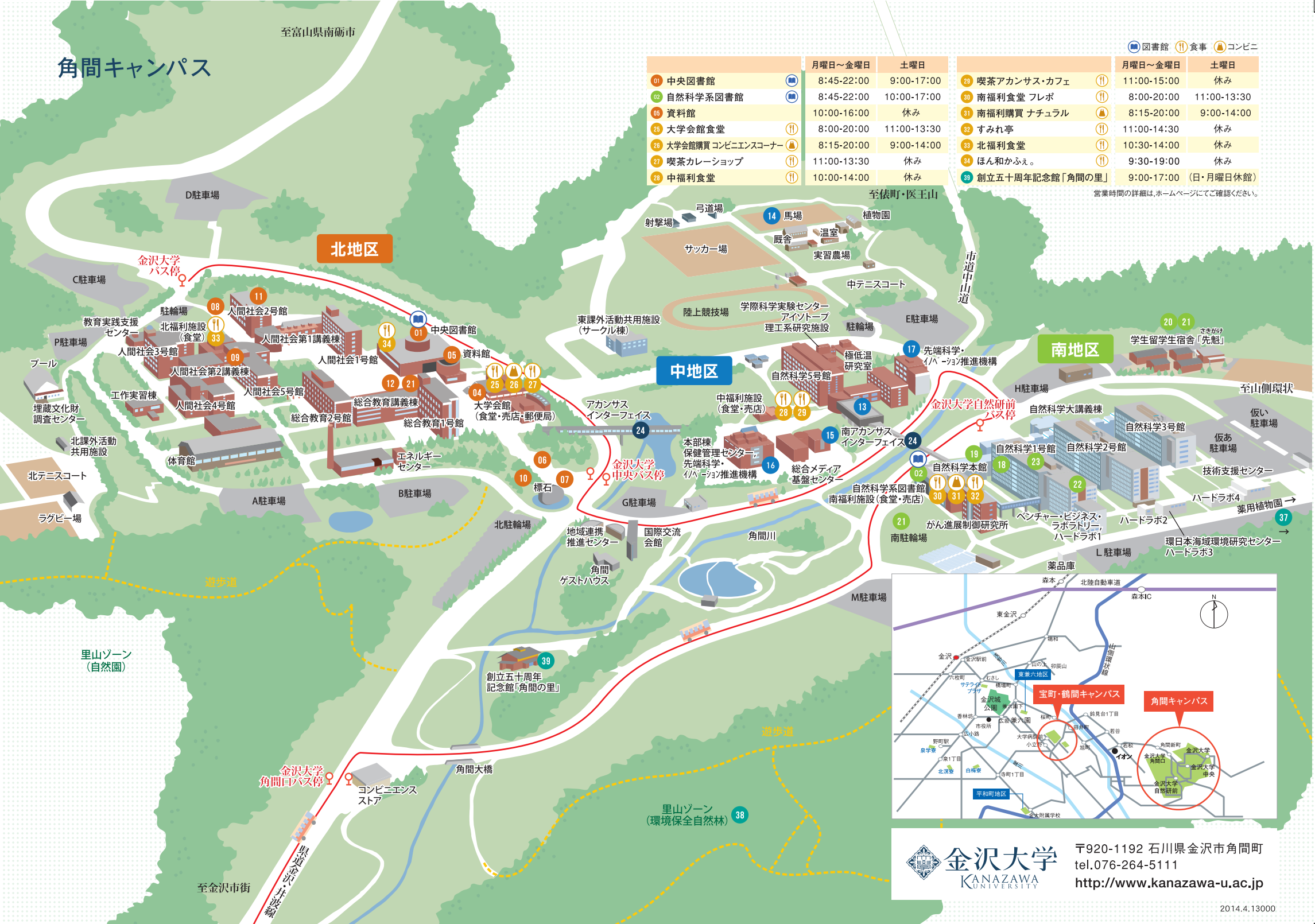
角間キャンパス

至富山県南砺市

図書館 食事 コンビニ

	月曜日～金曜日	土曜日		月曜日～金曜日	土曜日
01 中央図書館	8:45-22:00	9:00-17:00	29 喫茶アカンサス・カフェ	11:00-15:00	休み
02 自然科学系図書館	8:45-22:00	10:00-17:00	30 南福利食堂 フレボ	8:00-20:00	11:00-13:30
05 資料館	10:00-16:00	休み	31 南福利購買 ナチュラル	8:15-20:00	9:00-14:00
25 大学会館食堂	8:00-20:00	11:00-13:30	32 すみれ亭	11:00-14:30	休み
26 大学会館購買コンビニエンスコーナー	8:15-20:00	9:00-14:00	33 北福利食堂	10:30-14:00	休み
27 喫茶カレッシュ	11:00-13:30	休み	34 ほんだかふえ。	9:30-19:00	休み
28 中福利食堂	10:00-14:00	休み	39 創立五十周年記念館「角間の里」	9:00-17:00	(日・月曜日休館)

営業時間の詳細は、ホームページにてご確認ください。



北地区

中地区

南地区



〒920-1192 石川県金沢市角間町
tel.076-264-5111
<http://www.kanazawa-u.ac.jp>

North Area



01 四高を引き継ぐ赤レンガと校章「四稜星章」
角間キャンパス建物の色は四高時代の赤レンガ壁の色を引き継いでおり、中央図書館の吹き抜け空間には四高の校章を模した北辰(北極星)がデザインされている。

01 02 03 3つの図書館
金沢大学の図書館は中央図書館,自然科学系図書館,医学図書館の3館体制。合計蔵書数は約184万冊。蔵書には四高時代のもなど、歴史的資料や貴重なコレクションが含まれる。

04 大学広場
大学会館のそばにある広場。11月の金大祭では露店でにぎわい、3月には合格発表の場となる。

Central Area

13 自然科学5号館の大屋根
自然科学5号館横の大屋根は、冬の兼六園の雪吊りをイメージしている。雨や雪に濡れないよう屋根としての機能とキャンパス内の広場としての機能を併せ持つ。ライトアップすることもできる。



14 馬場
大学の馬場としては全国有数の広さを誇る。隣にある厩舎では十数頭の馬が飼育されている。早朝には馬術部が障害飛越の練習をする姿が見られる。



05 資料館

中央図書館内にある資料館には、加賀藩校「明倫堂」「経武館」の扁額、四高の物理機器、郷土の名僧晩鳥敏(あけがらす はや)師収集の陶磁器コレクションなど金沢大学の学術研究資料が収集・展示されている。



06 正面階段



中央バス停から最初に目にする正面の大階段は104段あり、授業時間の合間に多くの学生が行き交う。

07 金沢大学標石

1996年3月、旧城内キャンパスの敷地が県に売却され、石川門前にあった旧標石の移設とともに、新しい「金沢大学」の標石が角間中央に設置された。47トンの戸室石で作られており、金沢大学の顔となっている。



08 北の都並木、四高桜

1995年1月に法・経・文学部同窓会東京支部が植えたケヤキ並木があり、その反対側には、2009年3月に植樹された「四高桜」がある。

北地区

09 フレスコ壁画の復元

イタリアのサンタ・クロチェ教会大礼拝堂の壁画「聖十字架物語」のうち「聖十字架の発見と検証」を再現。実物と同じ大きさ(5m×7m)で、できるだけ当時と同じ材料、技法を用いて制作した。



10 金沢城を引き継ぐ城壁と 11 鉛瓦



金沢大学標石の後ろの壁やアカンサインターフェイス脇の壁は金沢城の城壁を、建物上部の白色は石川門の瓦に使われている鉛瓦の色をイメージして作られている。

12 石碑「行不由徑」

第3代学長の中川善之助先生の書で、法文学部同窓会が先生の退官を記念して1973年9月、旧城内キャンパス本部棟前に寄附し設置。1995年3月に移設された。「道を行くなら小道をでなく大道を歩むべき」の意。



KAKUMA CAMPUS

角間キャンパス

中地区

15 第四高等学校記念「超然館」



金沢大学の前身校の一つ、第四高等学校の教室を再現した講義施設。社会の風潮に染まらず、しかし積極的に関わっていく姿勢「超然主義」を後世に伝える。2014年度に完成予定。

完成イメージ

16 旧大学標石

旧城内キャンパス石川門前にあった標石で、1996年3月、角間キャンパス本部棟前に移設された。高知県産の自然の梅林石で、第2代学長石橋雅義先生の揮毫による正門標石として長く金沢市民・観光客にも親しまれた。



17 角間キャンパスのストーンヘンジ?

先端科学・イノベーション推進機構近くに巨大なストーンヘンジがある。これはGPSを用いてキャンパスの緯度・経度・標高を測定するためのもので、2メートルの支持台の上には測定用のGPSアンテナが設置され、何年にもわたって繰り返し測定することでキャンパスの地殻変動がわかるという。



South Area

18 アカデミックプロムナード

自然科学本館にある学生たちの学習と憩いの場。授業の合間に休憩したり、無線LANを使ってインターネットを利用できる。

19 アカデミックホール

自然科学本館正面玄関から入ってすぐのダイナミックな吹き抜けスペース。研究棟や講義棟へ向かう大階段と自然科学系図書館・食堂をつなぐ。



20 学生留学生宿舍「先魁」

日本人学生と留学生がともに生活するシェアハウス型の宿舍。交流ホールも併設している。



20 学生留学生宿舍「先魁」

日本人学生と留学生がともに生活するシェアハウス型の宿舍。交流ホールも併設している。



24 アカンサインターフェイス

北地区と中地区の間には「アカンサインターフェイス」(全長136m)、中地区と南地区の間には「南アカンサインターフェイス」(97.6m)という連絡橋がある。渡ってみると気持ちいいこと間違いなし!



角間の里山

昔から市民に身近な里山として親しまれてきた角間丘陵地を「里山ゾーン」に指定。里山にはアベマキ、コナラなどの落葉広葉樹、スギ造林、モウソウ竹林、ハンノキ林などがあり、哺乳類17種(キツネ、タヌキ、ウサギ、カモシカなど)、絶滅危惧種を含む鳥類50種・昆虫1500種など多くの動植物が生息。青少年・地域住民に学習活動や自然体験など様々なプログラムを提供する場としても活用されている。

東京ドームの約57個分の広さ

角間、宝町・鶴間など各キャンパスを合わせた総面積は267万㎡。東京ドームのおよそ57個分の大きさ。

てくてくウォーキング

角間の里山で自然を満喫。

37 医薬保健学域 薬学類・創薬科学類 附属薬用植物園

薬学教育の場であり、世界各地の有用植物を栽培。また、勉強会と観察会が毎月開催され一般市民に開放されている。



21 楷樹

金沢大学の「創基150年記念事業」の締めくくりとして、科学の丘をはじめとするキャンパス内に植樹された。「学問の木」「大器晩成の木」と称される楷の木は、金沢大学の発展とともに枝葉を繁らせ、大学のシンボルとなることが期待される。

石碑「楷樹」は、第10代学長の中村信一先生が揮毫した。



22 テクニカルボイド

配管などの設備を隠さずにあえて配置する"魅せる設備スペース"は、実験室からの排気に対応しながら、廊下や実験室に光を導く。研究施設らしい近未来的な雰囲気を持つ。



23 太陽光発電

インキュベーション施設、自然科学本館および同1号館屋上には、太陽光発電の設備があり、本学で使用する電力の一部として利用されている。



ショップ

25 28 30 33 35 食堂

いつも多くの学生で賑わう食堂。食後のデザートのほか地方メニューを食べられるフェアも行っている。サークルなど仲間同士が集う場としても活用されている。



26 31 36 生協コンビニ

大学のコンビニとして教科書、専門書からパソコン、白衣、パン、お弁当、飲み物さらには交通チケット等に至るまで幅広く提供をしている。



27 喫茶カレーショップ

カレー専門店ならではの「ビーフカレー」は食堂のカレーよりマイルド。季節によって5~6種のカレーが並び、好みのトッピングで楽しめる。

32 すみれ亭

眺め抜群の隠れ家的スポット。開放感がある大きな窓からはキャンパス風景が広がる。

34 ほんとかふえ。

中央図書館にある、会話を楽しみながら軽い飲食ができるライブラリー・カフェ。

29 喫茶アカンサスカフェ

調理は注文を受けてから。人気は日替わり丼が楽しいな「どんぶり定食」。角間の四季の景色を楽しみながら、ゆったりとした食事を楽しむことができる。

金大オリジナルグッズ

日本酒、ワイン、まんじゅうをはじめ、文具やポストカードも。金沢らしい素材を使ったものばかり。お土産にぜひ!



38 棚田

「棚田再生プロジェクト」の一環として地域住民と学生、教職員が開墾。収穫した米は餅つき大会などで振る舞われる。

39 創立五十周年記念館「角間の里」自由見学可

旧白峰村から築300年の古民家を移築し、創立五十周年記念館「角間の里」として整備。70ヘクタールの自然豊かな里山ゾーンを開放し、金沢大学の社会貢献活動の基地として活用されている。

